

〇湖南省文化財の維持管理・活用に関するアンケート

【文化財を管理するうえでの課題調査】B

管理者等は「修理・修繕に必要な資金確保」を選択する割合が65.2%と半数以上が、資金確保が困難であり、また、災害対策、防犯対策も困難であると考えていることがわかります（P2）。

市等の行政からの補助については、同様に「修理修繕」「防犯」「防災」に対して補助を希望している割合が高く、日常管理よりは高額な費用を要するものに対しての補助を希望していることがわかります。

以上のことから、国指定等文化財については、その全件調査を実施し、修繕の要否の確認や優先順位をつけ、計画的に修繕等をすすめる必要があります。

【文化財を活用するうえでの課題調査】C

管理者等の多くの人々が文化財を活用したいと考えていることがわかります（P4）。管理者等はこれまで見学会等の受け入れや地域活動の場として活用するなどされていることがわかります（P5）。しかし、積極的に活用したいと考えているが、活用したことがないと回答する管理者等もおられます。

そして、今後どのように文化財を活用したいかとの質問については、これまでの取組みと同様に、見学会等の受け入れ、地域活動の場として活用することの他、学校教育の受け入れ、SNS 等での発信について、これまでの取組みから数字が上昇しています（P6）。

一方、活用したいと考えてはいるが、「文化財の損耗・劣化が不安」といった回答も多くあります（P7）。また、多くの人に知ってほしいという意見もあるが（P8）、それによって盗難やいたずらを懸念する声もあり、他に拝観のマナーを徹底してほしいといった意見もあります。

以上のことから、見学会などの活用方法の検討し、多くの人に知ってもらえるような企画を推進しつつ、盗難やいたずらに対する対応やマナーの徹底に努める必要があります。

【次世代に残したい、伝えたい文化財の抽出】D

管理者等が所有・管理する未指定の文化財について次の内容をいただきました。

所有者または管理者	種別	名称	備考
日枝神社	古文書		
善水寺	建造物	元三大師堂	
常照寺	工芸品	鐘楼	戦時中の材質検査の跡あり※側面に7つの穴
正福寺	絵画	釈迦涅槃図	製作 1762 年
愍念寺	書跡・典籍、 古文書		栗東歴史民俗博物館に 寄託
善隆寺	彫刻	石造宝塔 石造仏足石	

※非公開希望の内容は未掲載です。

※これらは、未指定文化財のリストと突合し、追記します。

【まとめ】

多くの管理者等が活用を希望する一方で、多くの人に知ってもらうことに伴い文化財の損耗や盗難などを懸念されています。そのため、まずは国指定等文化財について現状を把握するための調査を実施し、損傷の状態等を確認し、修繕の要否・優先順位をつけるなどの対応が必要となります。

○湖南省地域で維持管理・活用している歴史文化に関するアンケート（地域代表者）

【文化財を管理するうえでの課題調査】B

地域では「お寺や神社、お堂、ほくら」「地域のお祭りとその用具」を管理している例があり（P10）、日常管理や用具の補修・新調を実施されていますが（P11）、担い手の高齢化や担い手の不足、資金不足が課題であると感じています（P12）。地域からは維持管理に対する財政的支援や文化財の案内板の設置などを希望されていることがわかります。

以上のことから、担い手不足や資金不足の対応を検討する必要があり、文化財の案内板等のその文化財の価値を示す対応が必要であると考えられます。

【次世代に残したい、伝えたい文化財の抽出】D

「湖南省を PR する際に紹介したい歴史文化自然」について、地域の人からは、ウツクシマツ自生地、天保義民、東海道があげられました。

○全体まとめ

国等指定文化財については、改めてその全件調査を実施し、現状を把握する必要があります。あわせて地域で管理している文化財のヒアリングを実施する必要があります。

活用については、上記の現状把握や修繕等の計画を進めることを前提とし、見学会など多くの人に知ってもらうためのイベントの企画を検討する必要があります。

○その他

今回は各アンケートについて回答件数が低く、平均的な回答を得ることができませんでした。データとしてまとめはしますが、アンケートに回答いただいた管理者等・地域代表者との個別の対応を前提とします。